

名古屋地学会第 304 回例会報告

澤 武文

日時：2014 年 7 月 27 日（土）18：00～20：30

場所：愛知教育大学自然科学棟 574 室及び屋上天文台

参加者：5 名

内容：3D 宇宙映像「3D 宇宙の旅」鑑賞と土星・星雲・星団の観察

概要：愛知教育大学自然科学棟 574 室で専用の 3D メガネをかけ、宇宙映像投影ソフト Mitaka による「3D 宇宙の旅」を鑑賞した。この 3D 映像では、地球を飛び出し、太陽系、恒星系、銀河系を経て遙か遠くの宇宙の地平線までの様子を概観するとともに、土星の環、木星の縞模様、火星の地形や衛星の軌道の様子等を立体視した。

また、天気がよく、快晴だったので、空が暗くなってからは屋上の 60 センチ天体望遠鏡で土星や二重星、星雲・星団の観察を行った。観察した天体は土星、火星、はくちょう座の二重星アルビレオ、二重星がそれぞれ二重星になっているためダブルダブルスターと呼ばれること座の ϵ 星、惑星状星雲であること座のリング星雲 M57、ヘルクレス座の球状星団 M13 と M92、たて座の散開星団 M11、非常に赤い色をしているためガーネットスターと呼ばれるケフェウス座の μ 星などを観察した。

< 60 センチ天体望遠鏡を使用した天体観察会の様子 >

